

所属	社会福祉学部	職名	教授	氏名	森 千佐子	大学院の授業担当の有無	(有・無)
授業科目							
社会福祉学部	介護技術演習 介護技術演習 介護総合演習 医療的ケア 医療的ケア演習 老人福祉論 介護過程の展開と実践 介護実習 専門演習						
専門職大学院							
大学院博士前期							
大学院博士後期							
通信教育科							
教育活動							
教育実践上の主な業績		年月日	概 要				
1 教育内容・方法の工夫(授業評価等を含む)							
「こころからだのしくみ」の授業におけるグループ演習		2009～2016年	障害や機能低下のある利用者設定をし、身じたくや身体の清潔保持の動作をするグループ演習を行った。そして、障害や機能低下が日常生活に及ぼす影響および必要な援助・配慮や工夫について、学生が考える機会とした。				
「介護過程」における事例検討および多職種によるカンファレンスのロールプレイ		2009年～2016年	事例を用いて、情報を収集しから必要な対応等についてグループでディスカッションし、解決に導くという演習を行い、介護福祉士としての役割等を考える機会とした。また、多職種連携の学習として、事例に基づきカンファレンスのロールプレイを行った。学生は事例を読み込み、カンファレンスの出席者を決め、それぞれの役割を考えながら演じ、介護福祉士として役割および他職種の役割を理解し、多職種連携の在り方を学ぶことができた。				
「介護の基本」におけるインタークおよび担当者会議のロールプレイ		2009～2016年	事例をもとに、介護が必要な人に対するインタークおよび担当者会議について、グループで話し合った後、ロールプレイを行った。学生は振り返りから、インタークの際の留意点や介護福祉士としての会議での立場・役割について学ぶことができた。				
「医療的ケア」の授業におけるロールプレイ		2017年前期	子どもに対するプレバレーションについて基礎知識を学習した後、事例設定をし具体的な方法についてグループで考えロールプレイした。その後、振り返りにより、プレバレーションの方法や留意点に関する学びを深めた。また、事例設定をして痰の吸引実施のロールプレイを行い、他グループからの学びも含めて振り返りし、処置を受ける利用者及び家族の気持ちについて理解を深めた。				
「老人福祉論」の授業におけるグループディスカッション		2017年後期	「高齢者を取り巻く課題」とそれに対する意見を記述するレポートを課した。そのテーマについてグループディスカッションし発表することで、知識の共有を図った。学生は振り返りレポートに、様々な課題があることがわかり、いろいろな考え方を知った、多くの視点を持って考えることが必要である等、記載していた。				
2 作成した教科書、教材、参考書							
3 教育方法・教育実践に関する発表、講演等							
4 その他教育活動上特記すべき事項							
研究活動							
著書・論文等の名称	単著・共著の別	発行または発表の年月	発行所、発表雑誌(及び巻・号数)等の名称	編者・著者名(共著の場合のみ記入)	該当頁数		
<著書・編著書>							
人間関係ハンドブック	共著	2017年3月	福村出版	一般社団法人日本人間関係学会編 第5章責任編集:三好明夫	142-145、174-177		
<研究論文・研究ノート>							
精油を用いた手浴・ハンドトリートメントによるリラクゼーション効果 ～生理的反応・主観的反応の検討～?	共著	2017年3月	佐野短期大学研究紀要第28号	和田晴美			
<調査・研究報告書>							
<翻訳>							
<その他の執筆活動>							
学会等および社会における主な活動							
<学会報告>							
<講演活動>							
<所属学会>							

日本社会福祉学会	
日本介護福祉学会	
日本人間関係学会	常任理事、「人間関係学研究」査読委員、第25回全国大会実行委員・研究発表 座長
日本高齢者虐待防止学会	「高齢者虐待防止研究」査読委員
日本レジャー・レクリエーション学会	
日本福祉図書文献学会	渉外広報局次長、「福祉図書文献研究」査読委員
日本在宅ケア学会	
介護福祉教育学会	
< 社会的活動 >	
清瀬市	清瀬市認定ヘルパー養成研修講師(2018年1月・3月)